

令和6年度

事業報告 I



赤間保育園

目 次

中長期計画（基本方針）を達成するための令和6年度の重点的な
目標に対する実施状況

1. 目標管理シート
2. 延長保育利用者数
3. 一時預かり保育
4. 職員の自己評価アンケート結果
5. 保護者アンケート結果
6. 職員による園評価アンケート結果
7. 職務分掌
8. 年齢児童数・職員人数
9. 見学者数・申込者数・受入人数・
10. 地域支援
11. 有給取得状況
12. 超過勤務時間・書類作業時間数
13. 研修報告

令和6年度 事業報告

中長期計画（基本方針）を達成するための令和6年度の重点的な目標

1. 保育サービスの質の向上に努め、すべての子供たちの健やかな成長を育む。

令和6年度の計画	実施状況	実績報告
<p>(1) 基本方針を実践・達成するために、令和6年度赤間保育園は3項目の年間目標を掲げ、目標管理シートに基づき、当初、中間、最終の3回個人面談を行う。</p>	<p>① 目標管理シートに基づき、年3回個人面談を実施した。</p> <p>*年間目標</p> <p>① 人権に配慮した子どもへの関わり方</p> <p>② 職員間のコミュニケーション力を高めていく。</p> <p>③ 自分自身の保育の質の向上に取り組む。</p>	<p>1. 目標管理シート</p>
<p>(2) 延長保育における保育内容の質の向上に努める。</p>	<p>① 1・2歳児と3・4・5歳児の保育室をわけ、少人数で保育を行った。</p> <p>② 延長保育利用の子どもたちのみに限らず、早く登園する子どもたちにも、一人ひとりの道具箱を設置し、居残り及び早出保育の充実を図った。</p>	<p>2. 延長保育利用者数</p>
<p>(3) 一時預かり事業に関しては、積極的に一時預かりの受け入れを行っていく。 担当する職員を配置する。</p>	<p>① 利用日を事前に連絡いただき、園児の人数に対して職員の配置が適切であることを確認し、可能な限り受け入れを行った。</p>	<p>3. 一時預かり保育</p>
<p>(4) 発達段階に合った保育の質の向上を図る。</p>	<p>① 毎月の各クラス会議の中で、月のねらいを提示し、「子どもの主体性」について考えた保育を提供できるよう共有を図った。</p> <p>② 子どもたちを待たせない保育について、保育の工夫を個々で考え実践するよう取り組んだ。</p>	
<p>(5) 保育の「見える化」に努める。</p>	<p>① 日々の保育の様子を毎月の園だより、クラスだよりの発行及び毎週、10の姿に関わる写真の掲示、また、玄関に設置のモニターにより保育の様子を提供した。</p> <p>② 保育参観は、4日間の希望日を設け、保護者に集団での子どもの姿をご覧いただき、成長の様子を共有した。また、年2回実施する保育参観の1回目は、親子で過ごすことのできる保育内容を行い、2回目は、集団の中で過ごす子どもの姿をご覧いただく保育内容を計画した。</p>	<p>事業報告Ⅱ 参照 (園全体の行事)</p>

<p>(6) 保育における人権尊重について意識を高め、保育を提供する。</p>	<p>① 毎月の各クラス会議で、子どもの人権擁護について考え、人権に配慮した子どもへの関わり方について個人個人で振り返りを行った。</p> <p>② 「赤間保育園虐待防止宣言」を月・水・金曜日の朝礼時に唱和し、不適切な保育（声掛けや態度）とならないよう、自らを戒め、職員全体で人権に対する意識を高めた。 令和6年度は12月までしか実施できなかった。（勤務時間の考え方・全職員対象でなかった為）</p> <p>③ クラスだけでは解決できない時は、クラスを超えて対応することで、落ち着いた環境を作ることができた。</p> <p>④ 日々、クラスミーティングを実施し、クラス内でのコミュニケーションを密に取り合い、虐待が発生しない職場作りに取り組んだ。</p>	
<p>(7) 自己評価（職員）を年2回実施する（保育関係・人権関係）</p> <p>(8) 保護者へのアンケートを行うことにより、課題を明確にし、改善に取り組む</p> <p>(9) 職員による園評価を実施することにより全職員の共通理解に取り組み、保育の質の向上に努める</p>	<p>① 年1回、社会人について、職員の保育や人権に関する自己評価等を実施した。</p> <p>① 保護者アンケートを実施した。</p> <p>① 年1回職員による園の自己評価を実施した。</p>	<p>4. 職員の自己評価アンケート結果</p> <p>5. 保護者アンケート結果</p> <p>6. 職員による園評価アンケート結果</p>
<p>(10) 職務分掌として、園の職務を8つの部に分けて、全職員がいずれかの部に所属し、園の職務を分担して行うことで、園の一員として参画意識を持ち、職務の効率的かつ円滑な遂行を図る</p>	<p>① 8つの部（保育研修部・行事部・人権部・安全部・管理部・食育部・衛生部・地域支援部）のいずれかに所属し、月1回の部会を開催し、業務の遂行を図った。</p>	<p>7. 職務分掌</p>

<p>(11) 災害発生時の迅速な支援体制を構築するため、毎月、緊急時訓練（避難・消火訓練、不審者訓練）、水害訓練、地震訓練について、その都度計画をたて、実施後には課題を明確にし、改善を行う。また、年に一度の宗像市地域一斉防災訓練には必ず参加し地域との関わりを深め、実践を通して防災の意識を高める。</p>	<p>① 行事や活動の関係で日時が変更になった訓練もあったが、毎月計画を立て実施できた。実施後には、各担当で振り返りを行い、課題改善のために、リスクマネジメント会議や職員会議で全職員での共有を行った。</p> <p>② 5月には、消防署の方に避難時の点検や避難・声掛けの仕方や消火器の使用方法等の指導を受けた。</p> <p>③ 9月の宗像市地域一斉防災訓練に参加する予定であったが、園行事（5歳児お泊りキャンプ）と重なったため、参加を取り止めた。</p>	<p>事業報告Ⅱ 参照 (訓練)</p>
<p>(12) 第三者評価受審を目指す</p>	<p>令和7年度に2回目の第三者評価受審を目指して準備をしていく予定であったができなかった。令和8年度に延期する。</p>	

2. 財政の安定化を図り、保育環境の整備と、人材育成のための待遇改善に取り組む。

令和4年度の計画	実施状況	実績報告
<p>(1) 定員の充足に努める</p>	<p>① 各クラスの園児数や職員配置を考えながら、可能な限り新入園児の受け入れを行った。</p> <p>② 見学者は全て受け入れ、1～2家族でゆっくり丁寧に対応した。見学者には、保育園・地域支援・手ぶら登園のパンフレットを配布した</p> <p>③ 一時預かり保育も可能な限り積極的に受け入れを行った。</p> <p>④ 地域支援（ママとキッズのなかよしクラブ・おひさまランチ・南郷会館の派遣保育）等も実施し、赤間保育園の保育や食育を伝えることができた。</p>	<p>8. 年齢別児童数</p> <p>9. 見学者数・申込者数・受入数</p> <p>3. 一時預かり保育</p> <p>10. 地域支援</p>
<p>(3) 人材育成のための待遇改善に努める。</p>	<p>① 有給休暇を取得しやすいよう代替の職員配置等についてできる限り取り組んだ</p> <p>② 時間外労働はできるだけしないよう、勤務内で仕事が処理できるよう取り組んだが、必ずしも勤務内に仕事を終わらせることができていなかった。</p>	<p>11. 有給休暇取得</p> <p>12. 超過勤務</p>

<p>(3) 経費節減対策（光熱費等）に努める。</p>	<p>① 令和4年5月より、電力会社を変更したので、電力料金は高くなった。</p> <p>③ 電源を一斉に入れない等、節減に取り組んだ。</p> <p>④ ごみ削減に取り組んだ。 令和5年度ごみの個数 2042 個 令和6年度ごみの個数 1660 個 1年間で382個減となった。</p>	
------------------------------	--	--

3. 働きがいのある職場環境を築き、福祉人材の確保・育成・定着に取り組む。

令和6年度の計画	実施状況	実績報告
<p>(1) 職員の確保について 実習生との丁寧な関係性（日々のカンファレンス等）を実施する中で、本園で働きたいと思っていただけるきめ細かい対応と保育者として働く喜び等を伝えて行き、採用に繋げられるようにする。</p>	<p>① 実習生に対しては、毎日各クラスの担任がカンファレンスを行い、最終日には主任がカンファレンスを行うようにした。令和6年度は、最終学年の実習生は2名だったが、入職にはつながらなかった。</p> <p>② 就職希望の見学者はなかった。</p>	
<p>(2) 職員の育成について ① 新任（1年目～3年目）へのカンファレンスを定期的に、主任・副主任が行い、悩みや喜びを聞く機会を設定する。</p>	<p>① リーダーの中で、カンファレンスする職員の担当を決め、トップリーダー会議で、カンファレンスした情報を共有することができた。</p>	
<p>② 園内公開保育を設定し、自身の保育振り返りやチームとしての保育を考えてみる機会を設け、日々の保育に活かしていく。</p>	<p>令和6年度は8回、園内公開保育を行い、チーム保育について・人権保育について等、各クラスでねらいを掲げ、クラス内で振り返る場を設け、主任や他のクラスの職員からの意見や助言を基に自身やクラスの保育の振り返りを行うことができた。</p>	<p>13. 研修 (園内公開保育)</p>
<p>③ 園内外の研修を受講する機会を設け、自身の保育の向上に努めていく。一人ひとりの職員が主体的・協働的に専門性を向上させていくことのできる環境を整える。</p>	<p>① 研修を行った内容を職員会議の場で発表し、園全体での保育の資質向上に向けての意識を高めることができるようにした。</p>	
<p>④ 職員の処遇の向上に向けてキャリアパスの充実を図る。</p>	<p>① 各職員の処遇向上に向けて、キャリアアップ研修を述べ20名の職員が受講した。</p>	<p>13. 研修 (キャリアアップ研修)</p>
<p>⑤ 職員の定着については、働きやすい職場環境を作っていく。</p>	<p>① 有給休暇は希望に沿って取得できるようにした。</p> <p>② 時間外労働にならないようできるだけ記録等は勤務時間内に交替制で行えるよう取り組んだ。</p>	<p>11. 有給休暇取得 12. 超過勤務</p>

	③ リーダーは、新任（1年目～3年目）の職員とのカンファレンスを行い、疑問や悩みについて傾聴し解決に導くようにした。	
⑥ワークライフバランスの充実を図るための柔軟な働き方を支援していく。	① 働き方については、個人の意向に沿うよう取り組んだ。	

4. 地域社会に対する情報公開と説明責任を果たし、地域の子育てを支援するとともに、各種の公益事業に参加して、信頼関係の醸成に取り組む。

令和4年度の計画	実施状況	実績報告
(1) 地域社会における子育ての悩みなどについて、保育士、看護師、栄養士、臨床心理士等による相談事業などを行う。	① おひさまランチやおやつを食べよう、ママとキッズのなかよしクラブ、ママのリフレッシュタイムなど様々な地域支援活動を行い、子育てに関する悩みなどを参加者同士が話す場を設けた。また、保育者や調理従事者もその場に関わり、相談できる時間を設けることができた。	10. 地域支援
(2) 地域の行事（赤間宿まつり・一斉清掃等）に参加し、地域社会との交流を図る。	① 5月と9月に陵巖寺地区と赤間地区の一斉清掃に参加した。	
(3) 地域の方も参加できる音楽コンサートやお祭りなどを企画して、文化交流を図る。	① お月見コンサートを行い、地域の方々・職員・園児が時間を共にすることができた。また、園内に入って頂くことで、園の様子や雰囲気を知っていただく機会にもなった。コンサートについてのアンケートを実施した。 ② 令和7年2月23日（日）赤間宿祭りで職員や園児と一緒にパレードに参加した。	10. 地域支援
(4) 中学校生徒の体験学習の受け入れ、養成校以外の大学からの見学・実習の受け入れ等、また高齢者との交流を行い、次世代育成支援や世代間交流の充実を図る。	① 中学生（3年生）の体験学習や、日赤看護大生の実習、大原学園の実習生等の受け入れなど行った。 ② 高齢者施設の方々とのリモート交流を予定していたが、実施に至らなかった。園児が制作したカレンダーを地域や高齢者施設を訪問し、カレンダー渡しを行った。	
(5) 地域の民生委員・児童委員、主任児童委員の方々との交流を図る。	① お月見コンサートに地域の民生委員の方々をお招きし、園の雰囲気や様子を知って頂く機会を設けた。民生児童委員の方々との意見交換の場は設定できなかった。	

令和6年度「目標管理シート」に基づく
園長・副園長と職員との面談の実施

(1)目的

- ・ 目標管理シートをもとに面談を実施し、面談を通して目標の進捗状況の確認と園長・副園長と職員とのコミュニケーションを図る。
- ・ 園の年間目標に対する取り組みを明確にし、職務改善につなげる。

(2)方法

- ・ 園の年間目標「人権に配慮した子どもへの関わり方」「職員間のコミュニケーション力を高める」「自分自身の保育の質の向上」について一人ひとりが目標を設定し、それをもとに全職員に対して面談を実施。
- ・ 年3回(当初面談5月14日～6月7日、中間面談10月7日～11月5日、最終面談令和7年2月3日～2月28日)、一人20分～30分で実施。

(3)成果

- ① 全職員が「人権に配慮した子どもへの関わり方」に取り組めたことで、子どもに対して常に意識して適切な対応を心がけることにつながった。
- ② 「職員間のコミュニケーション力を高める」では、チーム保育として職員間の連携の重要性、特に情報共有や声かけ応答に対して認識を深めて実践に繋げることができた。
- ③ 「保育の質の向上」に対しては、具体的な目標を掲げて積極的に取り組み、成果を上げる職員も見られた。
- ④ 短い時間ではあったが、全職員と3回面談を実施したことで職員とのコミュニケーションを取ることができた。また、職員から様々な情報を得ることもでき、円滑な園経営を行う際の参考にもなった。特に、次年度の勤務については、新たな国の施策が打ち出されたことに関連して一人ひとりの意向を聞くことができた。次年度に向けて園の体制づくりの参考となった。

(4)課題

- ① 園の3つの目標に対して、個々の目標を立てて取り組んだが、一人ひとりの目標が抽象的で分かりにくいものが見られた。特に、「自分自身の保育の質の向上に取り組む」については、より具体的な目標(いつまでに、何を、どうするか等)を立てて取り組む必要がある。そのため、次年度に向けて目標管理シートの改善をする必要がある。

令和6年度 延長保育利用者数

赤間保育園

月	0歳児				1～5歳児				合計人数 園児数 (人)
	短時間 (前1時間)	短時間 (後1時間)	標準時間 (1時間)	標準時間 (2時間)	短時間 (前1時間)	短時間 (後1時間)	標準時間 (1時間)	標準時間 (2時間)	
	園児数 (人)	園児数 (人)	園児数 (人)	園児数 (人)	園児数 (人)	園児数 (人)	園児数 (人)	園児数 (人)	
4月					0	1	22	14	37
5月					3	1	24	13	41
6月					0	1	24	11	36
7月					1	2	22	12	37
8月			1		0	0	23	11	35
9月	2	1	2	1	0	0	24	13	43
10月	2	1	1	2	1	0	23	16	46
11月		0	1	2	0	0	28	15	46
12月		0	1	2	2	2	29	14	50
1月		0	1	2	2	2	30	14	51
2月		1	1	2	2	3	28	15	52
3月		1	1	2	2	3	28	15	52
計	4	4	9	13	13	15	305	163	526

令和6年度 宗像市地域子ども・子育て支援事業

事業名：一時預かり事業

保育所名：赤間保育園

利用時間	延べ利用児童数												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
4時間以内	4	2	0	3	6	7	5	2	3	0	0	0	32
4時間超	26	2	0	0	0	4	7	8	13	2	0	0	62
合計	30	4	0	3	6	11	12	10	16	2	0	0	94

一保育利用料 半日 9:00～13:00 3歳未満児 2000円 3歳以上児 1500円
 13:00～17:00

全日 9:00～17:00 3歳未満児 3500円 3歳以上児 2500円

各月年齢別児童数

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
令和6年4月1日	() 11名	() 45名	() 42名	() 41名	() 48名	() 44名	(0) 231名
5月1日	() 14名	() 45名	() 43名	() 40名	() 48名	() 44名	(0) 234名
6月1日	() 17名	() 45名	() 42名	() 40名	() 47名	() 44名	(0) 235名
7月1日	() 24名	() 44名	() 43名	() 40名	() 47名	() 44名	(0) 242名
8月1日	() 28名	() 44名	() 43名	() 40名	() 47名	() 44名	(0) 246名
9月1日	() 27名	() 44名	() 42名	() 40名	() 47名	() 44名	(0) 244名
10月1日	() 27名	() 44名	() 42名	() 40名	() 47名	() 44名	(0) 244名
11月1日	() 32名	() 44名	() 42名	() 40名	() 47名	() 44名	(0) 249名
12月1日	() 32名	() 44名	() 42名	() 40名	() 47名	() 44名	(0) 249名
令和7年1月1日	() 32名	() 44名	() 42名	() 40名	() 47名	() 44名	(0) 249名
2月1日	() 35名	() 44名	() 42名	() 40名	() 47名	() 44名	(0) 252名
3月1日	() 38名	() 44名	() 42名	() 40名	() 47名	() 44名	(0) 255名

- 注1 受託児（他の市町村からの受入児童）については上段（ ）に再掲すること。
 2 年齢区分については、保育所月報と同様、通年制に基づいた年齢区分により記入すること。
 3 児童数は各月初日現在の数を計上すること（月中途入所児童数は含まない。）。

令和6年度 園児 入所人数 (4月1日)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
定員	30	40	40	38	36	36	220
入園児数	11	45	42	41	48	44	231
必要保育士人数	3.67	7.5	7	2.73	1.6	1.46	23.96

令和6年度 職員人数

4月

職種	園長	副園長	保育士							看護師	
			主任	主任補佐	副主任	副主任補佐	正規	非常勤	短時間		非常勤
人数	1	2	1	2	1	2	11	9	13	1	
職種	管理栄養士		栄養士			保育補助員		事務員		用務員	合計
	非常勤	主任	正規	非常勤	短時間	非常勤	短時間	正規	非常勤	短時間	63
人数	1	1	3	2	0	4	6	1	1	1	

5月

職種	園長	副園長	保育士							看護師	
			主任	主任補佐	副主任	副主任補佐	正規	非常勤	短時間		非常勤
人数	1	2	1	2	1	2	11	9	13	1	
・保育補助員2名4/30退職											
職種	管理栄養士		栄養士			保育補助員		事務員		用務員	合計
	非常勤	主任	正規	非常勤	短時間	非常勤	短時間	正規	非常勤	短時間	61
人数	1	1	3	2	0	2	6	1	1	1	

6月

職種	園長	副園長	保育士							看護師	
			主任	主任補佐	副主任	副主任補佐	正規	非常勤	短時間		非常勤
人数	1	2	1	2	1	2	11	9	13	1	
職種	管理栄養士		栄養士			保育補助員		事務員		用務員	合計
	非常勤	主任	正規	非常勤	短時間	非常勤	短時間	正規	非常勤	短時間	61
人数	1	1	3	2	0	2	6	1	1	1	

7月

職種	園長	副園長	保育士							看護師	
			主任	主任補佐	副主任	副主任補佐	正規	非常勤	短時間		非常勤
人数	1	2	1	2	1	2	12	8	13	1	
・非常勤管理栄養士6/30退職 ・非常勤保育士6/10退職 ・正規保育士7/1入職 ・非常勤保育補助員7/1入職											
職種	管理栄養士		栄養士			保育補助員		事務員		用務員	合計
	非常勤	主任	正規	非常勤	短時間	非常勤	短時間	正規	非常勤	短時間	61
人数	0	1	3	2	0	3	6	1	1	1	

8月

職種	園長	副園長	保育士							看護師	
			主任	主任補佐	副主任	副主任補佐	正規	非常勤	短時間		非常勤
人数	1	2	1	2	1	2	12	9	13	1	
・非常勤保育士8/1入職											
職種	管理栄養士		栄養士			保育補助員		事務員		用務員	合計
	非常勤	主任	正規	非常勤	短時間	非常勤	短時間	正規	非常勤	短時間	62
人数	0	1	3	2	0	3	6	1	1	1	

9月

職種	園長	副園長	保育士							看護師	
			主任	主任補佐	副主任	副主任補佐	正規	非常勤	短時間		非常勤
人数	1	2	1	2	1	2	12	9	14	1	
・短時間保育士(看護師)9/1入職											
職種	管理栄養士		栄養士			保育補助員		事務員		用務員	合計
	非常勤	主任	正規	非常勤	短時間	非常勤	短時間	正規	非常勤	短時間	63
人数	0	1	3	2	0	3	6	1	1	1	

10月

職種	園長	副園長	保育士							看護師	
			主任	主任補佐	副主任	副主任補佐	正規	非常勤	短時間		非常勤
人数	1	2	1	2	1	2	12	9	15	1	
・短時間保育士10/1入職											
職種	管理栄養士		栄養士			保育補助員		事務員		用務員	合計
	非常勤	主任	正規	非常勤	短時間	非常勤	短時間	正規	非常勤	短時間	64
人数	0	1	3	2	0	3	6	1	1	1	

11月

職種	園長	副園長	保育士							看護師	
			主任	主任補佐	副主任	副主任補佐	正規	非常勤	短時間		非常勤
人数	1	2	1	2	1	2	12	9	15	1	
職種	管理栄養士		栄養士			保育補助員		事務員		用務員	合計
	非常勤	主任	正規	非常勤	短時間	非常勤	短時間	正規	非常勤	短時間	64
人数	0	1	3	2	0	3	6	1	1	1	

12月

職種	園長	副園長	保育士							看護師	
			主任	主任補佐	副主任	副主任補佐	正規	非常勤	短時間		非常勤
人数	1	2	1	2	1	2	12	9	15	1	
職種	管理栄養士		栄養士			保育補助員		事務員		用務員	合計
	非常勤	主任	正規	非常勤	短時間	非常勤	短時間	正規	非常勤	短時間	64
人数	0	1	3	2	0	3	6	1	1	1	

1月

職種	園長	副園長	保育士							看護師	
			主任	主任補佐	副主任	副主任補佐	正規	非常勤	短時間		非常勤
人数	1	2	1	2	1	2	12	9	15	1	
職種	管理栄養士		栄養士			保育補助員		事務員		用務員	合計
	非常勤	主任	正規	非常勤	短時間	非常勤	短時間	正規	非常勤	短時間	64
人数	0	1	3	2	0	3	6	1	1	1	

2月

職種	園長	副園長	保育士							看護師	
			主任	主任補佐	副主任	副主任補佐	正規	非常勤	短時間		非常勤
人数	1	2	1	2	1	2	12	9	15	1	
・短時間保育補助員2/1入職 ・非常勤保育補助員2/8退職 ・短時間保育補助員2/28退職											
職種	管理栄養士		栄養士			保育補助員		事務員		用務員	合計
	非常勤	主任	正規	非常勤	短時間	非常勤	短時間	正規	非常勤	短時間	63
人数	0	1	3	2	0	2	6	1	1	1	

3月

職種	園長	副園長	保育士							看護師	
			主任	主任補佐	副主任	副主任補佐	正規	非常勤	短時間		非常勤
人数	1	2	1	2	1	2	12	9	15	1	
職種	管理栄養士		栄養士			保育補助員		事務員		用務員	合計
	非常勤	主任	正規	非常勤	短時間	非常勤	短時間	正規	非常勤	短時間	63
人数	0	1	3	2	0	2	6	1	1	1	

月	年齢	0	1	2	3	4	5	合計
5	見学人数	5		1				6
	希望人数	3	4	2	1			10
	受入人数	3		1				4
6	見学人数	5			1			6
	希望人数	4	3	1	1			9
	受入人数	4						4
7	見学人数	5						5
	希望人数	8	2	2	1			13
	受入人数	6		1				7
8	見学人数	4	1		1			6
	希望人数	4	2	1	1			8
	受入人数	4						4
9	見学人数	10	2	1	1	1		15
	希望人数	1	2	1	1			5
	受入人数	1						1
10	見学人数	2	2		2			6
	希望人数	5	2	1	1			9
	受入人数							0
11	見学人数	10	4	1				15
	希望人数	5	2	1	1			9
	受入人数	5						5
12	見学人数							0
	希望人数	0	2	1	1			4
	受入人数							0
1	見学人数	3	2					5
	希望人数	2	2	1	1			6
	受入人数							0
2	見学人数	1	1					2
	希望人数	4	3	1	1			9
	受入人数	3						3
3	見学人数	2	2					4
	希望人数	4	2	1	1			8
	受入人数	3						3
合計	見学人数	47	14	3	5	1	0	70
	希望人数	40	26	13	11	0	0	90
	受入人数	29	0	2	0	0	0	31

令和6年度

有給休暇取得率

赤間保育園

取得率	人数	取得率	人数
100%	17	40%以上50%未満	5
90%以上100%未満	6	30%以上40%未満	7
80%以上90%未満	0	20%以上30%未満	4
70%以上80%未満	2	10%以上20%未満	3
60%以上70%未満	5	1%以上10%未満	0
50%以上60%未満	5	0%	0
計	35	計	19
		合計	54

★新任者9名

★ 年次有給休暇取得条件：全労働日の8割以上出勤

令和6年度

超過勤務時間一覧

赤間保育園

職種	保育士		その他	
	年間 超過勤務時間	人数	人数	主な理由
	0	3	3	
	1～5	6	3	超過勤務・地域一斉清掃 研修
	6～10	2	4	超過勤務・地域一斉清掃 キャンプ・赤間宿祭り
	10.5～15	7	0	
	16～20	2	0	
	21～25	5	0	
	25.5～26.5	2	0	